

第36回 ソフトボール大会 結果

第36回ソフトボール大会は、36チームが参加し、9月28日(火)舞洲スポーツアイランドで開催しました。
結果は次のとおりです。



決勝戦



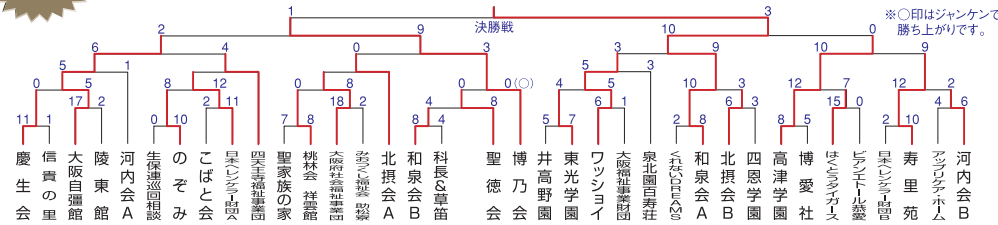
優勝 和泉会 Aチーム



準優勝 博乃会チーム



第3位 高津学園チーム
大阪自強館チーム



映画鑑賞券の利用助成

毎回好評を戴いております映画館利用助成につきまして、新たにマイカル系8館・東宝系16館を加えた、全184館が利用できる映画鑑賞券の利用助成をつぎのとおり実施いたします。



- ★チケット料金 映画鑑賞券 大人券(高校生以上) 1,000円 (1枚) 小人券(中学生以下) 500円
※映画鑑賞券対象施設のうち松竹系映画館につきましては、小券の利用が出来ませんのでご了承ください。
 - ★申込枚数 会員1人につき大人・小人券あわせて5枚まで
 - ★有効期間 平成16年11月1日～平成17年2月28日
 - ★プログラム 上映予定は新聞などであらかじめご確認ください。
 - ★申込方法 別紙申込書に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵送でお申し込みください。申込書到着後、チケット及び請求書を送付いたします。
 - ★申込期間 平成16年11月30日(必着)
- 注) 特別興行および東宝系のプレミアスクリーンは、利用できませんのでご注意ください。

海遊館入館券の補助幹旋

今話題の「天保山シュークリーム博覧会」で賑わう天保山ハーバービレッジ! その中で、世界最大級の水槽を誇る海遊館の入館券をつぎのとおり補助幹旋いたします。

- ◎チケット料金 海遊館入館券 (1枚) 大人券(16歳以上または高校生以上) 1,500円(通常2,000円のところ) 小人券(小・中学生) 600円(通常900円のところ) 幼児券(4歳以上) 200円(通常400円のところ)
- ◎申込枚数 会員1人につき大人・小人券あわせて5枚まで
- ◎有効期間 平成16年11月1日～平成17年2月28日
- ◎申込方法 別紙申込書に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵送でお申し込みください。申込書到着後、チケット及び請求書を送付いたします。
- ◎申込期間 平成16年11月30日(必着)



共済会だより

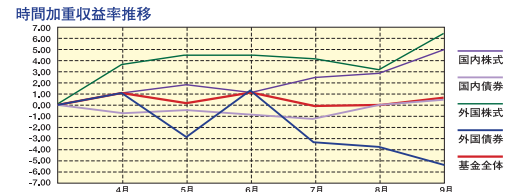
November 2004
Vol. 42



大阪民間共済会キャラクター “きょうちゃん”

第11回資産運用委員会 平成16年度前期の運用成績は軟調に推移(0.62%)

本会理事会の諮問機関である資産運用委員会が10月29日(金)開催された。
5時間にわたる会議では、委員長の挨拶の後、資産運用コンサルティング会社のワトソン・ワイアット株式会社による、市場の状況ならびに第2四半期の資産全体の運用状況についての報告の後、退職給付金積立金の運用委託先である各金融機関から、1社あたり約30分の報告をうけて、委員会としての総括を行った。概要は次のとおり。



(3) 各運用機関の運用状況

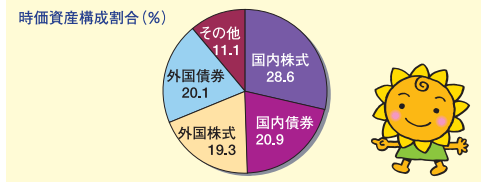
各運用機関の運用状況は、パッシブ運用(市場通りの運用)委託先のみならず、アクティブ運用(市場に対する超過収益を目指す運用)委託先は、国内株式を委託している、住友信託銀行、三井アセット信託銀行については、それぞれ超過収益を獲得した。外国株式を委託しているパークレイズ・グローバル・インベスターズは、第2四半期は1.27%の超過収益を獲得したが、第1四半期のマイナスの影響で、通期では▲1.40%であった。国内および外国債券の運用を委託しているベアリング投信投資顧問は、資産配分(国内債券をアンダーウェイト、外国債券をオーバーウェイト)の効果により、超過収益を得たものの、円高、金利上昇を予測した為替戦略がマイナス効果となり、市場に対して▲1.15%のマイナスとなった。

(1) 市場環境

運用基本方針に基づき組入れている、各資産の市場動向を見ると、第2四半期に入り、原油価格高騰などによる景気減速懸念が台頭し、国内株式が大きく下落した。結果として、通期の市場指数は国内株式が▲6.09%、国内債券が0.72%、外国株式が7.44%、外国債券が7.94%であった。

(2) 資産全体の状況

退職給付積立金の運用は、長期的な視点から運用目標を達成できるように、運用基本方針に基づく分散投資を行っている。9月30日現在の資産構成は次のとおりである。



各資産の時価ベースの収益率(時間加重収益率)は、第2四半期は市場環境が軟調に推移したことを受け国内株式で▲6.62%(対市場の超過収益ベースでは0.37%のプラス)となった。4月からの累積ベースで資産全体の収益を見ると、国内株式の大幅な下落を、他の資産が補っており、結果的には分散投資によるリスク分散の効果が現れた。資産全体の今年度前期(4～9月)の収益率は0.62%であった。

委託内容	運用機関	2004年									
		4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	通期	年率
国内株式(コア)	三井アセット信託銀行	0.97	-0.83	0.89	1.03	-1.15	0.33	0.42	-0.41	0.62	1.24
国内株式(コア)	住友信託銀行	0.82	-3.37	5.80	3.07	-4.80	+0.18	-1.50	-6.40	-3.53	-6.93
国内株式(コア)	三井アセット信託銀行	2.42	-4.04	3.43	1.68	-5.18	-0.97	-1.49	-7.49	-5.95	-11.55
国内株式(市場型)	三井アセット信託銀行	0.48	-3.81	3.95	0.47	-4.50	-0.15	-1.71	-6.28	-5.84	-11.33
外国株式(市場型)	パークレイズ・グローバル・インベスターズ	3.42	0.53	-0.12	3.84	-0.20	-0.92	3.28	2.12	6.04	12.44
グローバル債券	ベアリング投信投資顧問	-0.15	0.42	-0.45	-0.18	0.60	0.66	1.34	2.62	2.43	4.92
その他資産	自主運用	0.01	0.01	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.07	0.11	0.22
総資産(合計)		0.98	-0.85	1.03	1.16	-1.23	0.05	0.65	-0.54	0.62	1.24

(4) 総括

半期を経過しての収益は予定利率の3.0%には達しなかったが、現状の資産配分、各運用機関の運用能力(「定性評価」)において大きな問題がなかったことから、今回は運用委託先の変更などは行わず。当面の間、現状の運用運用体制を継続することが確認された。



広報「共済会だより」 第42号
発行日:2004年11月1日



財団法人
大阪民間共済会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号
TEL 06-6768-8144 (代表) FAX 06-6768-9362
E-mail info@kyosaikai.or.jp
Homepage http://kyosaikai.or.jp/